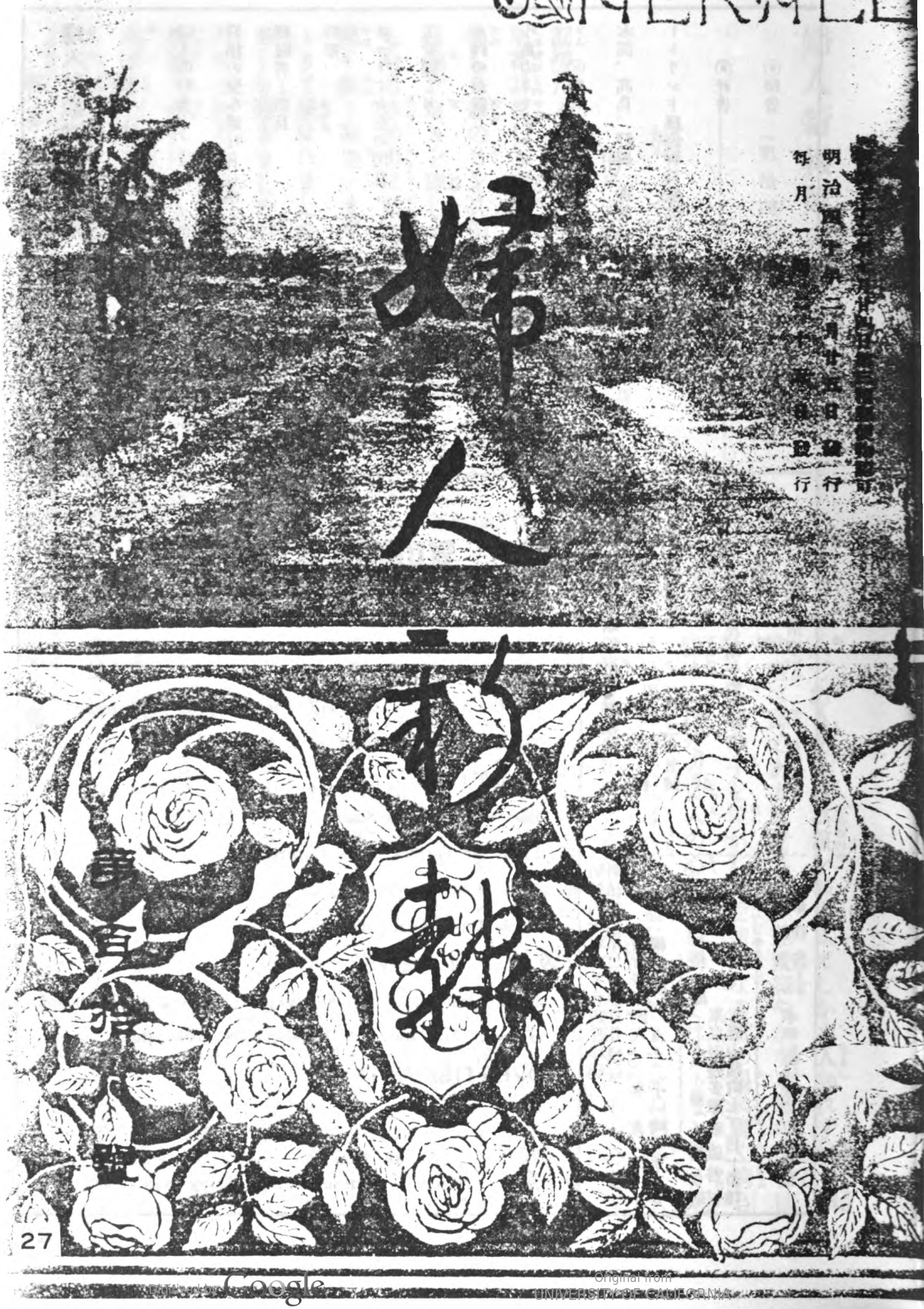
WOMAN'S HERALD

婦人新報



明治四十[illegible]年二月廿五日發行

每月一回[illegible]十五日發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百拾八號

目次

婦人の勢力

廢娼の聲を盛ならしめよ

請願書と議員

時事

スマード女史の消息　白井森女子

工女課より　大村足彦氏

入錢のお祝　百合子

小鳥のクリスマスの樹

◉婦人矯風會記事

本部、高島、靜岡、鹿兒島、名古屋、前橋、弘前、ポートランド羅府神戸横濱

◉社告

◉廣告

社告

◉婦人新報定價（郵稅共）

一部（前金）　金六錢

六部（前金）　金三十五錢

十二部（前金）　金七十錢

（郵券代用一割增）

◉廣告料

一行（五號活字）　金十錢

明治四十年二月廿四日印刷
明治四十年二月廿五日發行

發行兼印刷人　本多テイ
編輯人　小崎チヨ

發行所　婦人新報社
東京府豐多摩郡澁谷村元青山南町七丁目一番地

編輯及事務所　本鄉駒込蓬來町六番地

No. 118. FEBRUARY 1907.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS

The Power of Woman.

Let the Voice of Anti-Prostitution be great and strong!

The Pitation and Members of the Diet.

Current Events.

Letters from Mies Smart.

From the Factory Girl's Department.

Only eight sen present.

Little Bird's Christmas Tree.

W. C. T. U. NEWS:

Kyoto, Takasaki, Shizuoka, Kagoshima, Nagoya, Maibashi, Hirosaki, Portland, Los Angels, Kōbe, Yokohama.

ADVERTISEMENT:

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 16, Horaicho, Hongo, Tokyo.
70sen per Annum. Single Copy 6sen.

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の勢力

潜める力

潺湲たる流のほとりには緑の野豐かに汀には美はしき草花其愛しき姿を清き流に映して居ります小供は此の樂しき春の日を長閑に送り家畜は此に飢餓を養ふて尚ほ飽き足るを謝して居りますが此野を濕し此花を咲かしむる水の力は常に人に忘れられて居りますが其力は強く深く御坐います、世界の文明が犠牲と血と涙とによりて購はれました者ならば其犠牲となり其血其涙の多くを灑ぎました者は常に人に忘れられて居ります婦人ではありますまいかと思ひます男子が社會に立つて活動し疲れはてゝ參りました時の慰藉者は誰でせうか堪えがたき憤怒を靜め之に平和を音づるゝ者は誰でせうか其失意の時に之を勵まし之に勇氣を與ふる者は何人でありませう其涙をぬぐふてしかも人知れず袂を濕す者は誰でありませうか、慈愛細やかなる母の温言はよく不孝の子を泣かしめ愛情切なる妻の眼に輝く清き涕は汚れたる良人の心を洗ひ得るではありませんか私は世界の歴史には少しも通じては居りませぬが多く人に聞きますに潜める婦人の勢力が常に文明の中心をなして居ると云ふので御座います、それは勢力と申しましても人類を幸福にし社會を益する者ばかりは御座いません閨房から起りました紛擾は遂に全帝國に及ぶと云ふ事さへあります昔から奸婦の爲めに社稷を危うし一國の衰頽を來した事なども數々御座いますやうですが利害相伴ふ事はいたし方は御坐いませんか私は決してダークサイドを舉げてお互樣に忌はしき思をいたしたくは御坐いません要するに私共は自分が婦人である事を感謝しまた自重いたしたいと思ふので御坐います私共は其力潜めるが故に自分等の價値を時々輕ずる事が御坐います之はお互に注意いたしたいと思ひます彼の有名な豪傑那翁がウオルタールーの大戰に脆く

も敗軍の將となり遂にセントヘレナの月にはかなき榮譽の夢醒めて遠く歐洲の空を偲びつゝ余命を送りました事は諸姉の御承知の事で御坐いますが彼が最後の敗戰は天運でも御坐いましたてせうが其源因は遠く當時の佛國婦人の思想に一大變遷が起つたと云ふ事であるので御坐いますそれは婦人が戰爭に飽きて着實なる家庭の團欒を切に求めました爲め志氣が大に沮喪して彼等は遠征の野に家鄉を思ふの念堪えがたくありましたさうで御坐います之に反して今回日露の戰爭に於て吾國の勝利は吾國婦人に負ふ處決して尠くはないと信じます世の救は處女マリヤより出てました一家の平和の天使は率て一國世界の天使であるので御坐います、あはれ幼龍を搖かす纖手は遂に社會の運命を支配いたすので御坐いませう

顯れたる力

ナイルの氾濫はエジプトの地を肥やしナイヤガラの瀑布は能く米國の工業交通機關の主動力となつて居ります潛める力も時々激して革明の花となり戰場の天使となり人道の皷吹者となり社會の先覺者となるので御坐います婦人が弱き爲めに社會的の事業が出來ないのでありませうか其能力がないので御坐いませうか古き歷史を辿つて其事跡を尋ねますならば實に盛な働が婦人の手によりていたされて居るので御坐います私共はナイテンゲール孃の雄々しき働を賞すると共にストウ夫人の一管の筆能く米國國民の仁義心を奮起せしめました事を思ひ起しますウヰラード孃が周圍の攻擊を排して遂に身を矯風事業に投じ無冠の女王と稱せられし事を喜ぶと共にキウリ夫人が良人を助けて遂に科學界に一異彩を放たれました事を記臆いたしますので御坐います之は皆婦人天來の美德がある動機によりて社會に顯はれたので御座います私共は英國の歷史を讀みます每に婦人を王者として戴ける其當代の歷史が常に燦然たる光輝を史上に印して居る事を不思議に思ふので御坐います世界の潮流に促されて近來我國の婦人の思想大に變化して參りまして長く葬られてありました力がそろ〳〵芽を萠しまして種々なる方面に活動する

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

様になつて參りました事は實に喜ぶべき現象で御坐いますが同時に吾等婦人は亦常に反省して其美德を損ぜないやうにいたす事が大切て御坐います泰西の婦人間に行はれます凡ての活劇を直ちに輸入して演ぜんといたします事は吾等の歷史風俗習慣がゆるしませんが柔順なるしかも健固なる確信を持ち周到なる研究を經て之に加ふるに眞の生命ある力を以て社會に立ちますならば獨り國家を益するばかりではなく人類の幸福を計る事が出來るので御坐います母の慈愛妻の犧牲は獨り其子女其良人に限られてはありません大なる母大なる妻は社會が要求いたすので御坐います家庭の花は天下の花てありまして絕えず香はしく匂ふて居るので御坐いますけに一國の文明は婦人の位置によりて卜せらるゝので御坐います

常に賢女たれ

靜かに流れて深く絕えず行くも滔々として社會の表面を奔流し行くも之は皆天の使命て御坐います潜めるが故に其力弱いとは申されません顯はれ居るか爲めに其勢危ふしとは云はれません德高く賢き婦人によりてなされし事またなさるゝ事にはいつも生命が宿つて居ります聖賢の歷史を繙きます毎に其母なる人の俤が偲ばれるので御坐います史を讀みましては一國の花たる賢女の事跡に胸跳るので御坐います實に偉大なる國家は偉大なる婦人の手を要します私共は自分等婦人の効能を述べて誇るのでは御坐いません却て今一層深く婦人の使命に付いて考へて見たいと思ふので御坐います所謂世界の運命を支配する力を與へられ居る私共婦人は如何にして其使命を果す事が出來ませうか如何にせば其使命を全ふするにふさわしき器となられるてせうか此貴き使命を輕ずる事は大なる罪てはないてせうかキリストは此世の事を心勞するマルタよりも精神上の賜物を渴仰して其傍を去り兼ねましたマリヤを喜び給ひました蛇の如く敏く鳩の如く柔しく而も神を恐るゝ婦人を有する其國は幸で御坐います誰か賢き女を見出す事を得ん其價は眞珠にも勝れり而して彼女の勢力こそ眞に世を益し永く生命ある者て御坐います

廢娼の聲を盛ならしめよ

貞操は私共婦人の生命で之を保護せん爲めには身體の滅亡も厭ゑませぬさるを此貴き聖き生命を公然と賣買する事を當局者は赦るして置かれるのであります頃日京都に於て人肉賣買がありましたとかで社會では八ヶ間敷申して居りますが前者は之より一層非人道的で非文明的な事柄で御坐います公娼存廢問題は私共の未だ物心のつかない頃から識者間に議論が御坐いましたさうで御坐いますが今日に至つても未だ種々なる口實のもとに忌はしき商買が帝國の威信を傷けて行きつゝあるので御坐います廢娼實行を以て有名なる群馬縣下に於て近頃兵士間に花柳病患者の發するは妓樓のなき事が原因するのだとか申して公娼復活問題を縣會に提出せんと内々運動をして居る者が御坐いますさうです之が果して實事とすれば毒を以て毒を制する樣な愚な不健全な考と存じます當縣にある高崎前橋の兩支部は既に之に對して運動を初められました吾等は出來得る限り同志の兄姉と相携ひて運動いたさむ覺悟で御坐います或警察醫は花柳病と云ふ題のもとに公娼妓と密賣淫との梅毒の比は一と九の割合で近頃はなか〳〵其の勢が猖獗になつて來たので此に殊に注目すべきは同患者は上下兩社會に多き事であります密賣淫多くは都下に於ては大弓場玉突塲新聞縦覽所圍碁集合所等に出沒して居るのであつて警察は此等の場所に目を付けて居るか犯人を出せば數限りがありません病毒の漫延を防ぐには現今の狀態では「道德問題は別として」公娼の方が成績が良いと申しました今日廢娼に反對する論者の唯一の根據とする處は病毒云々にある事だと思ひます勿論病毒の害は一世に止まらずして子々孫々に傳ふる者で御坐いますから決して輕々にいたして置く事は出來ません公娼によりて輕うじて病毒傳染を防禦せんとするは笑ふべき姑息の手段で御坐います何故此を撲滅する方法を講ぜないのでありませうか國家の大恥辱たる醜業を公認して居らるゝのでせうか何故人々も之に余り重を置かないのでありませうか魔窟の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大掃除をして容赦なく犯人を出しましたならば何んて悪むべき公娼の力をかりる事を要しませうか私共は全國の會員諸兄姉と共に歩調を一にしまして其地にある公娼廢止に力を盡し傍ら魔窟と認めらるゝ所に大に警官の奮勵を促し遂に社會害毒の根據を退けたいと思ひます私共同胞の德操は金錢によりて蹂躙せられつゝあるので御坐います世人は之に對して余りに冷淡であります私は此に群馬縣下の有志諸姉の健全を祈ると共に會員及び讀者諸氏の奮起を切に希望いたすので御坐います

記者が此の稿を終りたる時青森支部一會員より陸奥日報を送られました早速開封讀み行けば私共は公娼妓醜業の裡に如何なる悲慘な罪惡がひそまれて居るか其一端を知る事が出來得るので御座ひます今其記事を此に轉載いたしまして會員諸姉の御決心を伺ふと想ふので御座ひます青森縣下の有志の諸兄姉は此際此機を失はず廢娼の運動を開始されむ事を切望いたす次第でお座います

◉奥南竹枝（一）　浙江隱士

奥南の地鮫、小中野の二狹斜あり娼婦千を以て數ふべく絃歌洋々聲尙ほ喧し隱士一夕千金を投じて某樓に上ぼり酒を呼び妓を聘し仔細に此鄉の風俗習慣を觀察せしに咄々怪事！明治の聖代亦斯の蠻風あるやと轉々慷慨に堪へざらしむるものありき隱士今見聞の一端を錄し題して奥南竹枝と名く彼の朝に令して暮に改むる如き薄志弱行の當路者を警醒するあらば本懷之れに過ぎざるなり

○風流兒一たび腕車を驅りて鮫若しくは小中野の青樓に上ぼれば忽にして少なるは八歲より長せるは十二三歲までの女兒が五六人ゾロ〳〵と現はれ來たり杯盤を運び座間を周旋し其の態宛然吉原州崎などに於ける仲居と毫も異ならざるを見るべし而して其の衣裳の疎末にして風態の野卑なるより見れば昔話に聞く禿とも思はれず一見人をして怪異の念を生せしむるか這は是れ當地方に於ける特殊の風俗として知らるゝ娼家の養女なりとす隱士は今少しく此の養女なる者か如何に悲慘

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なる運命の下に生れて如何に悲慘なる運命の下に陷るゝかを記して世の仁人義士の同情に訴へんと欲す

○此の地方に於ける娼家は彼の世間の娼家の如く多額の前借金を支拂ひて娼妓を買入るゝか如きことなく所謂自家の養女を以て娼妓とし公然淫を販かしめつゝありされば此の地方の娼家にては其の日の生活に苦む貧乏人の女子五六歳ばかりなるを成長後は娼妓にすると約束にて僅か二三圓乃至五六圓の代金にて買取り戸籍上は自家の養女となし幼より客あれは之れに應接せしめて御座敷の驅引に熟せしめ客なければ三味線を學ばせ踊を習はしめ亦閑暇々々には、女將(養母)自身か彼等か娼妓となりたる後嫖客に對して必要なる手練手管の講釋を說き聞するなり

○斯くして彼等が滿十八歳に達すれば天晴れ娼妓の鑑札を得(平生澁面のみ作り居る養母も此時許りは恰も一人息子か戰地から大丈夫て歸り金鵄勳章ても取りたらんか如く非常に喜び勇み向ふ三軒兩隣へ養女か手柄を吹聽し步行くと言ふ)朝に源氏を送り夕に平家を迎へ曾て學びし手練手管を應用して嫖客の財布を空にせんすは止まず

○成長後娼妓にせんとの目的にて他の愛兒を養ひ長して豫期の如く之れを娼妓となして公然淫を販かしめ左團扇の歡樂を極むる彼等の天理を恐れず人道を重んぜざる實に憎むべきに非ずや

○亦彼の憐むべき女子等は幼にして娼妓とせんが爲めに養はれて他に寄食し長じて娼妓となりて世間遊蕩兒か獸慾を逐ぐる機械となり自由もなく快樂もなき境遇今は僅に歷史に依て其の狀態を想像するを得る奴隸と毫も異るなし明治の聖代吾人か同胞に尙ほ奴隸の境遇に沈淪するものあるを見ば吾人爭てか之れを座視するを得ん

請願書と議員

二千余の賛成者を得て昨臘代議士島田三郎氏の手を經て貴衆兩院に提出されし請願書は果して代議士諸氏の注意を引く事が出來ませうか今年は果して色ある議論

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此問題の上に起るてありませうか私共は實に之を疑ふのて御坐います全議員の中で刑法改正の件また在外賣淫婦取締の件に付て眞面目に考ふる人は僅かに十數人だと申するさうて御坐います此十數人の議員こそ私共が眞に敬服いたす方々て御坐います他は大概此請願書が通過されては多少の不利迷惑を感ずる人々てあると申しても過言てはないと思ひます昨年記者が傍聴に参りました折吾等の請願書は議會最終の日程に上りましたが殆ど有耶無耶のうちに非決されました樣で御坐いました丁度請願委員長が之を讀まれました時に或る議員席より「ソンナ者は吾等男子には不利益てある」との叫を聞きまして大に驚いたので御坐います苟しくも一國の人民を代表したる私共が多少尊敬を拂つて居る人の口より加樣な破廉耻の言葉を聞きまして何となく悲しく思ふので御坐います今年も相變らず暗々の中に不利益てふ事を以て否決される事て御坐いませう然し私共は決して失望いたしませぬ私共の熱誠の至らぬ事と思つて益々之が爲めに奔走いたします決心て御坐いまず私共は僅か十數名の眞面目なる士を有して居る帝國議會の神聖を愛ふる者て御坐います

時事

奥村五百子女史逝く△奥村五百子女史病を京都大學病院に養ふも藥石効なく二月六日遂に永眠せらる女史が生前社會に貢献されし事多大なり而して女史が創立に擴張に盡瘁されし愛國婦人會は今や三十萬余の會員を有すと聞く凡そ婦人にして社會的運動に女史ほどの成功をなせし者實に尠し女史や今既に逝つて幽明を異にす然れど女史の殘されし偉業は永く榮えん聊か痛悼の意を陳ぶ

女子撰擧權返上△歐洲諸國に於ては參政權を得ん爲め盛に運動をなしつゝある女子多くあるに米國コロランド州の婦人等は曾て與ひられし撰擧權を此程返上せりと云ふ

都下煙草使用高△都下に於て一ヶ月間販賣せし煙草の賣上金高は四十萬圓なりと云ふ社會を害毒せん爲に加

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

樣の高價を拂ふとは實に滑稽の極みなり

足尾銅山勞働者の騷擾△近頃足尾銅山の騷擾は實に悲慘を極むと暴動の原因は如何なる所にあるや明白なる理由は知らざれど兎も角も社會の爲めに憂ふべき事柄なり勞働者の亂暴實に惡むべきもまた必ず同情に堪えざる所もあらむ吾等は世の人が勞働者に對し今少し尊敬と同情を與へられむ事を望む者なり

スマート孃の消息

歸米後直ちに重患に陷り彼處此處の病院に治療を受け暫く筆執る事も禁ぜられて居られましたスマード孃より會頭幷に書記宛にて二通の手紙が一週間前に參りました病氣も追々と全快さるるさうて私共は大に喜んで居るので御座います同孃病氣の原因は彼の河中に投入せられし爲だと云ふ事で吾等は實に氣の毒に堪えない事で御座います會員諸姉何とぞ御暇の節には同女史を見舞へ給へ今會頭宛の書狀の大要を此に掲載いたしませう

數々御送り被下候御書狀はいつも嬉しく拜見仕候貴女にはボストン大會に於て稀なる喝采と歡迎とを受けられ候よし實にさもあるべき事と嬉しく存候此度の 御渡米は僅かに 貴國矯風會の 發展を示し且つ本部(萬國の)役員の同情とは以前よりも遙か大なる事と存じ無事にて御歸朝被遊候よし是亦御喜び申上候

貴女がボストンより御送被下候美はしき繪葉書實に有難頂戴仕候亦本部へ御遣はしに相成候御紋章の木盃は彼等を喜ばせ申候のみならず日本帝國よりの貴重なる寶物としていつまでも保存いたす事に候惜むらくは兼て請願致し候請願書の天覽に供するの榮を貴國政府より戴けざる事に有之候(中略)私事たとひ貴國を離れ候もいつも貴國の斯業に大なる同情を持ち出來得る限り御手助の一端とも相成度と存候まゝいつにてもまた何にても御遠慮なく御申越被下度候決して私の病身なるが爲めの御心勞は御無用になし被下度願上候私事久しく重き病床に呻吟いたし候へども段々と快方に赴き昨今は杖にすがりて家の中を少々歩行し得る樣に相成候間御安神被下度候尤も元に恢復いたし候迄には數ヶ月を要する事と存候諸醫の診斷に依れば御地滯在の折河中への出來後の爲め身體の內部に大に故障を生じ且つ以後引續きて過度の働をいたし候爲め余程諸機能を害し居るよしに候然れば再び御地に歸へる事は最早や出來不申候間近き中に本部より適當なる婦人を遣される事と存候且つ御地の運動を御助けいたさん爲めに數百の金も既に調へられしよしに候是れ皆々樣の御喜びの事と御喜申上候詳細はスペサー孃に申送り候間御聞及び被下度先づは此にて擱筆いたし申候何どぞ本部役員諸姉初め會員諸姉にくれぐれも宜しく御鳳聲被下度願上候

コロラド州、デンヴアー
フランクリン市千五百五十
カラ、スマート

工女課より

白井壽女

▲煙草捲工女の孝悌　第二煙草製造所工女近藤春枝のことに關し、前號に鳥渡申して置きましたが、今も猶ほ力を致して居ります、彼の女の父は四五年前までは、司法の職にありましたが、遂ひ病死しましたので、一家は他に嫁した長女の家を賴りに上京したのですが、あまり面白からんので、別居することになつたのです、そして兄は本年二十一歲で電車の運轉手となり妹春枝(十四)は煙草捲工女となり、細々ながら煙を立てて居りました、處が母は昨秋以來ヒステリー性の病氣に罹り一時は到底見込がなかつたので、春枝は工場を休み、幼き一手に氣六ケしき母を引受け、一方には兄の詰朝から出勤する爲に準備する等、少からず骨を折つて居るので、隣所誰人も褒めぬものがありませんでした、處が借りて居つた一室の主人に昨臘になつて突然出て行けと云はれたので一時は大に困りましたが、ようやく、ある人の周旋で外の家の一室に入る樣になりましたが、赤貧洗ふか如くて、此間などは親子三人豆腐一丁を買い、醬油を同居の家からもらひて食を濟したと云ふことです、幸にも、母の病氣が薄らぎましたので、過日より工場に行く樣になりましたが、辨當も持たずに行くことは再三あります、併し彼の女は少しも不滿の心を起さず「母さへ丈夫になつてくれたならば」と云ふて一生懸命に働いて居ます、この子に就て同情者の寄附金は左の如し、

金二十錢　芝愛宕小學校生徒中根賀氏　△金一圓　京橋竹葉亭（蒲燒屋）女中なほ氏　△金二圓及び蜜柑一箱　下谷谷中高山光晴氏　△絹入一枚、足袋一足、草履一足、帶一筋、切餅數十切東京愛隣社

▲寄送金品　其後本課への寄送金品左の如し

金拾五圓・　大坂今橋三丁目　緒方八千代子（工業の花一部工手の母六部）伊豫松山傘屋町　大木新太郎氏

▲工女の讀物　となし、一は修養に資し、惡風を除き、且つ惡しき流行歌を止めんが爲に、トラクト樣のものを折々刊行し、配附したき希望て、今計畫して居りますが、何しろ金の入ることてすから、急には出來ませんが、御同情を得たならば是非實行したいと思ふ

て居ます、

▲松山同情館　工女の爲に卅四年來盡力し居る伊豫松山同情館の最近の報によるに左の如し(卅九年三月現在)

夜學校生徒　三十五名、寄宿生　三十一名　生徒職業別　紡績工女三十一名機織三名下女一名　主任者　大木新太郎氏

▲東京愛隣社　芝三田四國町なる同社の一月分報告左の如し

工場に於て引續き夜業ある爲に出席生多からず

夜學部生徒數　二十四名　日曜學校平均二十一名　同窓會　一月十五日開會出席者十六名

社に報告、及び同窓會機關「愛の睦」毎月八十部刊行(謄寫版)

其他救濟部、紹介部訪問部等の報告がありました

經費不足の爲め贊助員募集中とのこと

八錢の御祝ひ

大村足彦譯

一郎は棚から自分の小さい貯金箱を下ろして、そして一ツ〳〵中に入ッてるお金を振りだしました、一郎は貯金箱がもう音のしなくなるまでお金をふり出しました所が出たお金はたつた八錢しかありませんでした、それだのに、一郎の妹のお雪の誕生日は、もう三日すればくるのです、一郎は十才でお雪は八ッであります、一郎のお母さんは丁度一郎の側でお縫いものをしてゐましたが一郎に向つて　母「一郎やお前は何を考へてお出だい」といひました、一郎はその可愛い小さな額にやさしい小皺を二ッ三ッよせた顏をあげて一郎「でも水曜日は雪ちやんのお誕生日ですもの僕は何か素敵にいい物を祝つてやりたいと思つて居るのですがお金は僅か八錢しかないんですもの」一郎のお母さんは莞爾しながら　母「一郎や一寸こゝへお出て、いい内證はなしがあるから」と言ひましたので、一郎は莞爾しながらお母さんの側へゆきました、お母さんの内證ばなしは何時でも善いお話しに極ッてゐるのです、暫くして一郎はお母さんのお話がわかッたと見えて、さも嬉れしさうな顏つきて、息をはづませながら一郎「お母さんは、ほんとに、僕にそんな事が出來るとお思いですか」といふとお母さんのいふのには　母「出來るとも必ッと出來ます、それにお前は確か小さなお玩具箱を持ッてゐたね」一郎「持ッてゐますけれども拵へるとこを雪ちや

んに見つけられはしませんか、母「そんな心配はいりませんよ、お前が二階へ上ッて襖を閉めてすればいいいて はありませんか、一郎「あゝそんならそう致しませう、出來たら、どんなに雪ちやんが吃驚して悦ぶだらう」と言ッて獨りて跳び廻ッて悦んで居ましたが丁度その時お雪が表から入ッて來たのてわかッては大變といふので一郎は急に靜まりました、次の日になつて玩具屋がきたので一郎は嬉れしくッて堪らないでお雪にやるものを買ふとして飛んて出て見て早速二品三品の玩具を買ッて大悦びて二階へ驅け上つていきました、二階までの通り道は安心でした、といふのは、その日はお雪は晝ぎりて學校から歸ると直にお友達と外へ遊びに行つた跡てしたからてす、一郎は二階て一時間程忙しそうに何かして居ましたので、お母さんは、あんまり一郎が靜にしてゐるので二階へ上つて見た所一郎は眞赤な顔をして一生懸命に蓋なしの石鹸箱を縦に机の上に置いて仕切りを四つ附ける所でした、一郎はお母さんの入ッて來たのを見て一郎「お母さん御覧なさい、これがお臺所で、これがお茶の間で、そして二階はお座敷と寢室とてす」一郎は今お雪の爲に人形の家を拵へてやつてゐる所なのてす、そこて一郎のお母さんは一郎に奇麗の壁紙の切れ端をやりました一郎はそれて室の中をみんな貼りました、それから一郎はまたお母さんから赤地に青のぽち〳〵のある紙をいただいて床へ貼つて敷物の代りにしました、それから一郎のお隣に住んでゐる畫の先生からは箱の周圍を奇麗に彩色してもらつて眞の家のようにしてもらいましたので、一郎の拵へた玩具箱の家は外も中も見ちがへるように立派に色紙や畫の具て飾りつけができました、お母さんは、今度は一郎に、更紗の窓掛の切れを少しばかりやりました、一郎は夫れを自分て小刀て以て拵へた小さな窓へ貼りつけました、出來上つてから一郎はほつと息をついて、「あゝ今度はお家のお道具か揃えばいゝのてすね、夫れが出來たら何なに宜いてしようね」とお母さんにいひました、

お母さんは、お前はまだ四錢持つておいてぢやないか

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一郎は一寸て考へて「母樣そうてしたね」と答へました、母「そらお前は知つてるだろう、いつかお母さんと一所に行つた横町の玩具屋ね、あすこへいけば、何ても一つ一錢つゝて買へるぢやないか、だから、彼處へ行けばお前の入る物は何でも買へませうと笑ひながら敎へました、一郎はお母さんのいふ言を默つてきいてゐましたが、いきなり大聲て、一郎「あゝお母さんは紙細工のお玩具屋のことを仰るのてすか、夫れては僕は今から行つて買つて來ますと大悅び帽子を持つが早いか町の方へ飛んて行きましたかお金は財布の中てぢやらぢやらと音がしてゐました、

一郎は玩具屋て丁寧に撰つて紙細工の臺所茶の間、ねま、座敷、などと、夫れについてる家具をめい〳〵一組つつ買ひました、そして持つてたお金は皆つかつてしまいました、

次の日が丁度お雪のお誕生日てありました、一郎はお雪が無事に寢所に入つて眠つてしまうのを待ちかねてゐましたか、お雪かねてしまうと直にお母さんにお手傳をしていただいて紙細工の家具を切つては貼り貼つては切りなぞして、とう〳〵小さな人形の家が全く出來上つてしまつて、小さな紙の煙筒だの小さな鏡まてか揃ひました、鏡といふのは一郎がお母さんから一番終にいただいた品てあります、

一郎は人形の家を拵へるので大層疲れましたが、それても出來上つた自分の働きの出來ばへを見て大滿足ていふのには、

(一郎)僕はもう一度始から遣りかへして見たい程面白かつた、それだのにお金はたつた八錢しかかゝらないのだもの、けれど是は皆僕のお母さんのお蔭て出來たのだ、僕のお友達がこの事を知つたらば、僕は大層よいお母さんを持つてることを羨ましがるだろう」と獨りて悅んてゐました、お母さんは笑つて

(母)一郎や、さあ、出來上つたお家を雪ちやんのお寢間へ持て行つて明日の朝、雪ちやんが目がさめた時分に見つける樣に雪ちやんのお枕元にお置きなさい」といひましたので一郎は今更のように家を手に取つて書

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く出來たといふ風でつく／＼と眺めてそして、大きな名刺に「一郎からと」かいてそれを煙筒の先にぴんてとめて、そしてお雪の枕元へそうッと行つておきました一郎はそれから直にねてしまいましたが、眠つてからも一郎の顔には、あり／＼と晝間の悦びと滿足とが見へてゐました、しかし一郎が、どんな樂しい夢を見てゐるかといふことは神樣の外は御存じありませんてした、

水曜日は來ました、お雪は目がさめて枕元においてあつた、贈り物を見つけて大悦びで、夫れを持つて寢間からとび出して來て（雪）兄樣／＼奇麗なことね、之れあたしに下さつたの、どうも有りがたうございます、眞に善い人形の家になりますよ、といつた時に一郎は寢所の上に起き上つて如何にも眠むそうな眼を太つた手の平て擦りながら、あゝそれは八錢の御祝ひよ、

小鳥のクリスマス

百合子

月日の過つのは實に早いものでクリスマスを祝したのは昨日のやうで御坐いますがモーイエスターのお祝をいたす時になりました野も山も春の粧をなしそめまして人も鳥も嘻々として復活の天地に憬がれてをります、サーアンデレーの小鳥もモー親切にいとしがられましても家の内では息もつまるやうな思ひがして早く／＼廣い々々天地に出て自由の身となりたいと思つたにはさう違御座いません、情あるお母さんは子供と相談いたしましてある長閑な朝に窓から小鳥を古郷に歸へしてやりました放たれました小鳥の喜は一通りで御座いませんてしたそれもその筈で御座います此處にも彼處にも美はしい花が咲きかゝつて居りますしお友だちの鳥はあちらこちらに樂しく囀つて居りますし食物も新らしい者がありますし丸て天國のやうな氣持になつてそれは／＼クリスマスの時よりも一層冴えた美

はしい歌を歌ひ初めました其れを見てお母さん初めアンデレーや小供等の喜は亦一方ではありませんでした心なき鳥もお母さんやアンデレーの親切は決して忘れませんてした彼はアンデレーの屋敷を自分の住家として毎朝お母さんの手から餌を食べましてお仲間と遊に行つてはきつと夕方になつて歸つて參りました終日窓際に參りまして美しい樂しい歌をアンデレー家族の爲に歌ひます時も御座いましただんだん月年がたつうちに小鳥も親鳥になりまして家を留守にいたしました事も度々て御座いましたがいつもクリスマスには小鳥の爲に樹を作りまして小鳥を慰めてやりました雪のないクリスマスにはきつと此小鳥はお友だちを澤山つれて御馳走になりに參りましたか樣にして四五年も過ぎましたが其後如何したものか小鳥は訪れて參りませんてした多分モー年老になつて其路を忘れましたのでせうそれとも何にか不幸の事が鳥の身に起つたかも知れませんそれは神樣の外に誰も知りませんがアンデレー家では昔馴の鳥の事を思ひ出しまして小鳥が來せんてもクリスマスの樹を立てゝそこに鳥の好きな者を飾つて小鳥の行衛を祈つて居りましたさうですアンデレーは成人になりましても小鳥の事を思ひ出してお母さんの慈愛深き恵を感謝して居つたと云ふ事てあります

婦人矯風會記事

●本部常置員會は　一月廿一日午後三時渡瀨姉宅に於て開催出席者矢島、小崎、井深、横倉、根本、渡瀨大内の諸姉にして當日議決せし事項左の如し

一明治卅九年大會執行地撰定の件につき兼て大會に於て候補の一として撰定されし名古屋市支部に書記より至急交渉なす事

二二月十六日を期し本部大音樂演說會を青年會館に於て開催する事に就て辯士音樂師等の交渉並に萬般の準備等は矢島、島田、小崎、横倉の四姉に托する事

三本部事務所建設地撰定に付き各自次回まで熟考いたし置くべき事

四來る四月に執行さるべき萬國基督教青年會大會に對して吾矯風會は何をなすべきか之又熟考すべき事

其他財務に關する意見並に婦人新報會計の事等熟議する處ありたりのち渡瀨姉の厚意になれる夕餐を共にし談笑の間に各自發する處ありて散會せしは午後七時なりき

本部常置員會△二月十三日午後三時矢島會頭室に於て開會出席者
矢島、本多、小崎、横倉、渡瀨、大内ハーグレブ根本、月板富永の諸姉

議事に先だち矢島會頭の祈禱横倉姉の聖書朗讀の後小崎ハーグレブ大内横倉諸姉の熱心なる祈禱あり次て主の祈をなし一同靈の賜物に滿ちて議事に移つる決議せし大要左の如し

一二月十六日の音樂演說會に付き前會に撰ばれし交渉並に準備委員の詳細なる報告は通信書記によりてなされたり續て當日の會塲會計係り等を撰び辯士並に音樂師方に對する謝禮等につき熟議する所ありたり

二大會執行地の候補にある名古屋市支部の返信に當年は東都に博覽會のあるなれば東都の方は却て都合よからむとありたれば常置員會は直ちに博覽會は何月に閉會するやの旨を市廳に問合せしに六月廿日にて閉會するとの確答を得たれば相談の上今一應名古屋支部に交渉して後執行地を確定する事に決す

三事務所（本部）撰定に付き會頭より大久保慈愛館附屬

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の園庭の幾分を貸借するが或は之を購求して其處に事務所を設立せば一擧兩得には非らずやとの意見を提出されしも本重大の件なれば委員は次回まで熟考いたす事に決す

四　婦人博覽會開催云々にて某氏より當婦人矯風會にも交渉されしが同會の趣意準備計畫等につき不明の點あれば戸板横倉の二姉に托して詳細に取調をなす事に決す

五　萬國キリスト敎青年會大會に對して矯風會は出來得る丈助力をなし先方の求めに應ずる事になす

右終りて會頭の特に調へられし饗應を受く吾等は會頭が自ら給事の勞を取られし事を深く謝する所なり食後茶菓を喫しつゝ當會の前途運動等につき雜談し午後七時半散會す

附記議事法研究之結果吾等は凡ての議事中雜談私事に移らず些の停滯なく一瀉千里の勢を以て議事の進行を見るは實に嬉しく賀すべき事なり

●音樂演説會　二月十六日午後六時より神田區靑年會館に於て開く開會前既に會衆堂に滿つ島田氏山室氏ガイ博士等の熱心なる演説は大に會衆の喝采を博しデピー夫人藤井環子夫人久野久子孃四元義次君等の奏樂獨吟等は堂を揺んばかりの喝采に終りたり當夜の聽衆約一千人ありき實に近來稀なる集會にして吾等一同の感謝に堪えざる所なり吾等は此に辯士并に音樂師諸君の多大の御同情と御厚意に對して感謝するの辭を知らざるなり編輯〆切なるを以て詳細の報告は次回に讓り大略を此に記す

●高崎婦人矯風會　一月廿三日午後二時より例會を開く星野會頭司會のもとにグリスオールド孃の基督の信仰と題して信者の家庭と女子の敎育に付き有益なる勸話ありたり之れより新年親睦會に移り茶菓を喫し四時過ぐる頃散會したり

●静岡婦人矯風會　一月十二日午後一時より豫

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

定の如くメソジスト牧師館に於て當支部の新年會を催す來會者三十七名松木會長の開會の辭滿岡夫人の祈禱ありたり折から井上夫人令息永眠の報ありし爲め余興委員諸姉苦心の準備も同情の涙にて半控へられしは遺憾なりしも打とけし談話をかはしつゝ質素なる茶菓幷に會員の手になりし夕餐を共にし種々なる遊をなし燈點ずるの頃散會したり

一月三十日の祭日を期し午前十時より當市海月樓に於て母の會新年初會を催し會員の出席する者百余名李家會長の開會の辭李家知事の母たる者の戰後の心情幷に同家家庭の實驗談等一時間余の演說ありたり夫れより晝飯を共にし午後一時半より忠孝に係はる講話ミスワイグルの獨吟等ありて午後四時頃一同快樂を謳して解散したり

●鹿兒島婦人矯風會　一月十二日午後二時よりローランド師宅に於て例會を開く司會者中村會長種田夫人の聖書朗讀あり次に中村會長の有益なる講話の後役員の改撰を行ひ茶菓を喫して散會せり出席者三十名

會長中村けい子△副會長荒瀨よし子△風俗課長山下種子△軍人課長稲川しげ子△通信書記西山みつ子△記錄書記野口なつ子

●名古屋婦人矯風會　一月十二日午後二時會長宅に於て役員會を開く議事左の如し

一二十日午後二時より美以第一教會に於て公開演說會を開く事弁士は高木正義氏幷にエビス氏の二氏に依賴する事

一廿一日夕刻より交際部長中根姉副會長關澤姉の兩名來名の弁士慰問の事

一一月卅日名古屋教會に於て賞旗披露會を兼ね親睦會を催す事

一會費を十錢に改むる事(一月より)

一婦人新報を地方會員及び役員課長に一部づゝ送る事

右終りて閉會せしは五時なりき來會者八名

一月廿日午後二時美以第一教會に於て公開演說會を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

開く弁士平岩先生デビス先生の有益なる演説ありたり聽衆男女合せて百五十名なりき

一月三十日午後二時より賞旗披露會をかね親睦會を開く關澤千代子姉の「賞旗に就て」の講話の後大島多計比古氏矯風會のかくれた大なる働てふ有益なる奬勵ありたりそれより親睦會に移り各自歡を盡して散會せしは五時半頃なりき出席者二十一名

●前橋婦人矯風會

二月二日午後二時より例會を清心幼稚園に於てヘツトレー夫人司會の下に讃美祈禱を以て開會す書記前會の記録朗讀の後ち會計の報告幷に各課長の報告あり次に本日の研究問題たる家庭の衛生てふ事に付きヘツトレー夫人の所感あり次に本日の問題に付きグリスオールド嬢睡眠に付き種々有益なる談話あり就中小兒赤兒に取り睡眠の尤も大切なること此に付き母親たる者の責任の大なることを熱心に談話せられ堀愛子姉衣食住に付き主婦たる者の責任の大なることを話されヘツトレー夫人また睡眠に付き所感あり其他金子おなじ姉の家庭規則に付きての所感ありて頗る有益なる會合にてありし金子おなじ姉の感謝を以て閉會せり來會者十八名入會者松本ゑい子姉須田みき子姉なりし

●弘前婦人矯風會

十一月十日午後二時より徒町中島姉宅に於て例會を開く會頭髙谷姉の司會のもとに開會會計笹森姉の報告の後書記前二回分の記録朗讀次に吉澤姉大會出席の報告を精密に述べられ比較的我東北地方は財政上幷に會員の數の少きを嘆かれ今後は尚一層會員一同の奮勵を要する事を勸められたり夫より山鹿牧師（犧牲）てふ題にて一場の演説を試らる其大要は凡て我々の生活上に於て考ふるも一日として之か身代りとなるべき物なくば其生命を維持する事能はず例へば我等の日々飲用する一滴の水の中にも肉眼には見えざれど一種の微虫の生命を犧牲に供し居るなど其他萬般同樣なる事を説かれ今回の如き日露戰爭に於て幾萬の貴重なる生命を抛ちたるも亦皆國

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家の爲めの犧牲なり一家に在つては其主婦たるものが其一身を犧牲に供し萬事に心を用ゐて家庭の幸福を圖るならば如何に困難なる家庭にても圓滿に治め行くの難からぬ事我矯風會の如きも社會の犧牲となるべき精神を以て各自充分奮勵するならば將來成効の好結果を見るに至るべしと縷々述べられ一同大に奬勵せらる終りて事務の相談に移り散會せしは四時半なりき來會者廿五名

十二月八日午後一時半より白銀町スワルツ夫人宅に於て母の會矯風會の聯合會を開く夫人の司會にて吉澤姉阿保姉の（ピヤノ）合奏幼稚園女教師の（離れの小島）合唱高谷姉の聖書朗讀助川姉の祈禱スワルツ令孃の（ピヤノ）獨奏書記缺席の爲め記錄朗讀は次回に廻はし次に開戰中召集せられ久〳〵看護の任務に當たられ今回歸弘せられたる會員乙部とく子姉の挨拶あり後スワルツ夫人の獨吟あり吉澤姉の通譯にて夫人の（子供教育上）の實驗談あり其大要は昔（ユデヤ）に不思議の法律あり其法律は（一里の公役を願はゞ之が爲に二里行け）とあり我等毎日子供等に對し只肉躰上の世話のみにては即ち此規則の一里行くに同じ故に二里行くとすれば精神上の教育を勤めねばならぬ事夫を爲すには第一子供の母に對する信用を得るは必要にて其性質の如きも幼少の時之を矯正せざればならぬ事世人多くは只子孫の爲め財を貯ふる事をのみ務めて其子供の精神的教育を忽にすれ共これ大なる誤りなり總て子供の人格を高めんとするには見るべき財よりも寧ろ腦中に財を貯ふる事の要務なるを說かれたり夫より夫人の厚意になれる茶菓の馳走にあづかり其間（クリスマス）の佳節を利用して軍人遺族廢兵慰問會を開く事を相談せしに一同大に喜びて贊成し即時各役員にて役割を分擔し愉快に散會せしは午後四時半なりき此日來會者四十八名

十二月廿七日午後一時元寺町新築の教會堂に於て（クリスマス）祝賀式軍人遺族廢兵慰問會を開く會頭高谷姉司會の下に左の如く擧行せり

一開會の辭　　　高谷とく子

一君が代　二唱
一祈禱　牧師　藤田匡
一聖書朗讀　助川あい子
一讃美歌神の愛　青年　男女
一オルガン合奏　河保ふみ子　大島ひで子
一矯風演說　金子茂友
一何を獻くへきや　少年禁酒會員　山鹿八郎
一牧場のわかつき　高杉つる子
一勸話　ミスグリフイス
一唱歌　甲乙會員の子供
一さゝげもの　乙部とく子
一慰問演說　牧師　山鹿元次郎
一今　本多庸一
一唱歌閉寨隊　青年　會員
一對話　飯島としゑ　高谷はつゑ
一入會勸誘　黑瀧なか子

就中無邪氣なる幼稚園生徒の唱歌並に遊戲は一層の興を添へたり後遺族癈兵一同に紀念風呂敷櫻形に（リボン）と會名を記したる紅白の紀念菓子雜誌（士官の說敎）カード（勝利）（慰問）など配布し終りて樓上に於て種々の余興を催ふし一同歡喜の中に茶菓を喫し非常の滿足を以て散會せしは午後六時なりき此日集會者二百五十名余不參の方には役員分擔の上殘りなく紀念品を贈り屆けたれば其厚意の爲め感涙に咽びし者もありたり

此催しにつきては青年會々員は非常の同情を以て萬事に斡旋助力せられたり

慰問會に付ての費用

一金拾五圓六十二錢　（キヤラコ風呂敷七十枚印刷料、のし紙、糸代）
一金四圓三十五錢　（雜誌三種　二百部（士官の說敎、慰免カード等）
一金壹圓貳十錢　執行順序書印刷及封袋半切
一金壹圓九拾錢　招待狀及會場人夫共五日半
一金拾九圓五拾錢　茶菓子
一九圓四拾九錢　會場準備諸雜費（裝飾余興必要等の爲）

合計金五拾貳圓〇八錢也

ポートランド婦人矯風會△十一月十五日午後三時美以敎會に於て總會を開く例式の後湯木庄次郎氏所感を述ぶ出席員中歸宅時間の都合ある者ありしを以て直ちに役員の改撰を行ふ其結果左の如し

會頭下村夫人△副會長岩越夫人△書記藤山夫人△會計蜂谷夫人金森かなる子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

後赤木氏が特に準備せられし馳走を饗應せらる後北沢牧師の「丹精の德」てふ題にて講話あり夕刻に至つて散會す

●羅府婦人矯風會　一月六日午後三時より協議會事務所に於て例會を開催せしに來會者十名堀見會長司會の下に讃美祈禱の後緊要なる相談及び會計の報告をなし主の祈を以て閉會し後茶菓の饗應に移りしが新年の事として近年稀なる趣味多き會合にて懇談の後散會せしは五時半頃なりき

同會は新年親睦會を郊外に催すべしとの說多數なりしにより追て期日場所の確定次第發表すべしと

新名譽會員△西岡矢一郎氏　後藤吾作氏小村惣三郎氏

會員歸國者△シュアーツ夫人　田中春子姉

●神戶婦人矯風會　明治四十年一月廿一日午後六時半より湊川尋常高等小學校講堂に於て市內教育者(但し小學校教員)慰勞會開催來會者約百七十名接待委員として出席せし會員約五十名、敎育課長渡邊常子姉司會のもとに神戶女學院生徒の唱歌をもて開會司會者歡迎の辭に併せて本會の主義の存する所を明らかにし提携以て社會の矯風改善の責に當らむ事を述べられ、次に敎育課委員ミセス、ブカナンのピヤノ獨奏、京都同志社々長原田助氏の印度視察談あり、幻燈をもて一々丁寧親切に地理、風俗、宗敎、敎育、等に就きて其實際を語らる、殊に最後に於ける敎育上の所感などは來會者敎育者諸氏を益せし所尠からざりしが如し次にミセス、ブカナンのピヤノ獨奏及獨吟あり、繼て茶菓を饗す、此間動物優待課長武田淑子姉該課に就き所感を語り尙諸氏の反省及助力を求めらるゝものあり、かくて湊川小學校長芥川梅次郎氏は來會者一同を代表して懇篤到らざるなきの謝辭を呈せられ司會者の挨拶ありて閉會時正に九時半

當夜參列せられしは敎育者の外兵庫縣事務官高木亥三郎氏、學務係那波德治氏、衛生係小磯吉人氏等にして神戶市敎育會々長坪野平太郎氏及市長水上浩躬氏が

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病氣及事故のため欠席せられしは本會の深く遺憾とする所也

因に記す今回の此擧は諸氏に非常の感化を與へしとおぼしく爾後丁寧なる謝狀或は語を寄せらるゝものあり會員一同滿足しつゝあり。尙當夜は禁煙禁酒に關する小冊子なども配附せり。

横濱婦人矯風會記事明治四十年一月廿一日午後一時より指路教會に於て例會を開く出席者十八名

二宮會頭の開會の辭、雪野副會頭の祈禱、次て會計及び書記の報告あり其より會頭、副會頭の選擧となり滿場一致を以て昨年の通り會頭、副會頭とも留任に決す其他役員の當選は左の如し

一會計　北島ふさ子、　山田修子、

一書記　大橋しげ子、　安藤まさ子、

一、幹事（更ニ十五名トス）

井深とせ子、石井きよ子、林たれ子、西崎あやの、加藤とみ子、金田ぎん子、高木こう子、中村とよ子、小澤きく江、神保榮子、相馬なか子、毛利かほろ、小林つま子、八戸つな子、里吉きん子、

終て親睦會に移り四時散會す

一本會々員總數　百〇八名

一退會者　十六名

一入會者　五名

一現在會員數　九十七名

一例會を開きし數　九回

其他總會　一回

一特別集會　親睦會一回　祝賀會一回　送別會二回　歡迎會一回

●婦人新報代入金

米永砂子四十年十一月迄ニ大阪婦人矯風會十二月分 ▲ドーデー氏(四十年十二月迄)▲岡山　婦人矯風會(卅九年十二月迄) ▲ペテー夫人(卅九年十二月迄) ▲シーヅ氏(卅九年十二月迄) ▲小森けい子(四十年十二月迄) ▲パロス氏(卅九年十二月迄) ▲長谷川芳子(四十年十二月迄) ▲横須賀婦人矯風(會卅九年十二月迄) 梅田信五郎(四十年十二月迄) ▲板垣氏(卅九年十二月迄) ▲飯沼千年子(四十年十二月迄) ▲川本操子(四十年十二月迄) ▲ギユリツク(卅八年分) 奥田鐵子(四十年一月迄) ▲山崎他家子(四十年十二月迄) ▲望月すみ子(四十年六月迄) ▲ポートランド婦人矯風會(三十九年十二月迄) ▲盛岡婦人矯風會四十年十二月迄)

●小兒洋服裁縫研究者募集●

近年小兒の洋服が流行するに就きまして所々より模形だの仕立などに就て御照會を受ける事あり尚仕立上圖や説明を御望みなさる方々も少くありませんから此度及はずながら通信教授を始めました左の規定により御有志の方の御申込を願ひます

一　一ヶ年にて男女小兒洋服を一ト通りを修了する事が出來ます

一　一ヶ月に三種づゝ教授します

一　束修五拾錢

一　一ヶ月の授業料及び仕上圖説明書型の發送郵税共五拾錢、半年分二圓五拾錢、一年分四圓五拾錢

一　圖及び説明等に不審の點あれば御質問に應じ答辯致します

一　ミシンの御持合せなき方でも手縫で自由に出來る樣説明してありますから實用に差支ません

一　學校婦人會其他にても一ヶ所に十人以上研究者ある場合には特別に實物を仕立發送致します

東京市赤坂區田町七丁目三番地　葛岡内

岩井薫子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○埃及聖地施行談
青山學院教授山田寅之助先生著
定價五拾錢
郵稅八錢

○日々の力
根本正君譯
布表紙五拾錢
紙表紙參拾五錢
郵稅六錢

○貧兒出世美談
根本正君譯
定價二十五錢
郵稅四錢

○女子立身傳
根本正君譯
定價四十錢
郵稅六錢

○兒童研究
ハリソン氏原著
松本春枝譯
上製七十錢
並製五十錢
郵稅八錢

○平和の福音
佐藤廣世君譯
定價四十錢
郵稅六錢

○人の運命
神學士田中達君譯
定價二十錢
郵稅四稅

○青春の危機
渡邊房吉君譯
定價三十五錢
郵稅六錢

○はなしの園
古谷新太郎君編
定價廿五錢
郵稅四錢

○人をキリストに導く法
トーレー先生著
定價二十錢
郵稅四錢

○家庭教育
コルテス夫人著日匹米子譯
定價十錢
郵稅二錢

○聖書の婦人
皆田篤實君著
定價三十五錢
郵稅六錢

○戰場の婦人
沖野五點君著
定價二十錢
郵稅四錢

○野百合
碧川企救男君著
定價二十五錢
郵稅四錢

目錄出來御入用の方は二錢切手添申込あれ

東京市京橋區銀座四丁目壹番地
内外書肆 教文館
電新二五二六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

近日發賣の新刊書廣告

●星重光多君編 基督教 談叢 一各日毎の教 定價七十五錢 郵税八錢

●ラーネッド博士著 大髙季貞君筆錄 教會史 菊版九百頁 定價貳圓 小包料十五錢

●松村松年博士著 日本千虫圓解 第四卷 定價五圓 小包料十五錢

●坂本箕山君編 藝備偉人傳 菊版凡七百頁

成瀬正弘君編 西洋古今 名訓逸話集

德富健次郎編輯 月刊 黑潮 二月廿五日三號發兌 定價一部金二錢 郵税金五厘

議論ありスケッチあり隨感隨筆あり感するまゝに書き思ふまゝに云ふ潮勢大なりと云はんや期しる所は温めんとし洗はんとするにあり

●ニマル博士著 柏井園君譯 四六版 基督傳 基督一代記 寒具版二十四枚入 定價七十錢 郵税十錢

●赤き十字架 本田惣之著 定價十錢 郵税二錢

●家庭閑話 髙橋卯三郎著 定價五十五錢 郵税四錢

●齊家第叢書編 母と主婦 毎日新聞家庭欄擔當記者松山俊著

定價郵税共二十錢

●露國の志士 愛蘭の佳人 石川半山著 定價四十錢 郵税六錢

●順禮紀行 德富健次郎著 定價八十錢 郵税八錢

大隈伯序島田三郎君序松村介石君序伊澤修二君序

●教育と音樂 酒井勝軍著 定價三十五錢 郵税四錢

●ゆきびら ブラオン女史著 定價四十錢 郵税六錢

●同 無譜 ブラオン女史著 定價八錢 郵税二錢

●伏屋の曙 座古愛子著 定價四十錢 郵税六錢

●家庭小說 若竹 山路愛山序 丹野フサ譯 定價五十五錢 郵税六錢

●編物教科書 森本義子著 定價五十五錢 郵税四錢

●福音圖解 村田平三郎著 定價六十五錢 郵税八錢

發兌 東京市京橋區尾張町二丁目 警醒社書店 (振替貯金五五三番)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●内外珍貴 最良有益 蔬菜草花種子 及び 觀賞果樹苗木 園藝器具 各種販賣

●新農家便覧 本園發賣品總目錄

右は種苗肥料園藝器驅虫藥劑其他農業園藝家の最必要なる各種の代價及精密なる圖解を掲附したる必携坡便の栽培案内なり

端書にて御申込次第無代進呈

●興農雑誌

渡瀬農學士監督

本誌は毎號農業園藝牧畜家事等に關する諸說掲く記事斬新趣味津々たる農家必讀の良誌也

半ケ年分郵稅共卅錢
一ケ年分全 五十錢

和洋草花種子 以下郵稅無料

●新輸入ジレニアム 一袋廿錢
●全プリムラオボゴニカ 全 廿錢
▲以下各種一袋十錢均一▲
●完全牡丹咲翠菊●黃金色翠菊、麝香撫子●大輪三色スミレ●ロベリア
▲以下各種一袋五錢均一▲
●大輪美女櫻●ラークスパー●フロックスドラモンパイ●あらせいとう●夜咲マシオラバイコーミス●カンナ●アクイジア●麝香ルーピナス●ヘリアントース
▲新輸入種以下一袋十五錢均一▲
●常咲プリムラ●麝香カンジタフト●濃紅色カンジタフトダーヂデー●勿忘草フォーゲットミーナット●天竺牡丹ダリア●

▲以下各種一袋二錢均一▲
●孔雀草●十樣錦●芍藥●千日草●小町草●金魚草●矢車草●美人草●錦葵●翠菊●具細具●廷石菖●美女撫子●小判草●はるしや菊●千重鳳仙花●水芙蓉外數十種

和洋蔬菜種子 各種一袋二錢より

●以下種子は郵稅無料

●船來甘藍 各種 一匁五錢より 一合六十錢より
●新輸入種花椰菜 各種 一袋五錢より 一匁五十錢より
●廿日大根 各種 ラヂシ 一合四十錢より 一袋三錢より
●和洋人參各種 一合四錢より
●最上玉葱各種 一合十錢より
●洋芹パーセリ 一袋三錢
●船來セルリー 一袋五錢
●新船來玉チシャ各種 一袋二錢より

●婦人用園藝器具 各種

●最上梨苗 各種 一本六錢 百本七圓
●全 苹果苗 各種 一本四錢五厘 百本四圓
●全 葡萄苗 各種 一本四錢より 百本三圓半より
●全 無花果 一本四錢 百本三圓
●船來レデーホー 一圓廿五錢
●全 移植園 廿五錢 卅五錢 六十錢外各種
●全 園藝要具 七十五錢 九十五錢
●移植用ホーク 送料共 廿六錢
●園藝除草器 船來卅五錢 和製廿七錢

第五回内國勸業博覽會名譽銀牌賞
米國聖路易世界大博覽會名譽銀牌賞
米國波路蘭土世界大博覽會名譽金牌賞

受領

東京市 赤坂溜池町五番地 本店電話新橋二四二一
全 青山七丁目通宮益坂 分店電話新橋二七五八

直輸出入商 **東京興農園** 本店 分店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

徳富健次郎編輯

月刊 **黑潮**

一月廿五日二號發兌
定價一部金二錢
郵稅金五厘

議論ありスケッチあり隨感隨筆あり感ずるまゝに書き思ふまゝに云ふ潮勢大なりと云はんや期する所は
溫めんとし洗はんとするにあり

村田吽天兒君著

福音圖解

著者苦心經營、拾數年にして、福音説明圖なるものを發明せられ、既に諸國に於て、之が説明會を開かれ、之に由て其信仰を、稗益せられたるもの無算と云ふ。今や先生が説明書を苦著し、福音圖解と名稱せらる。文體は言文一致にして、老幼婦女子と雖も其意を解し得ざるはなし、

留岡幸助先生著

鮮明なる圖入

定價六十五錢
郵稅八錢

二宮尊徳と其風化

富國安民の法と**分度推讓**の道とを以て實地に民衆を指導したるは**二宮尊徳其人**也。世人動もすれば翁の主義を目して、勤儉貯蓄に在りとなす。是れ翁を知らざるの甚しき者也。今翁の主義と事業とを見るに、至誠勤勞と、一致共同とを以て**人生の基本**となし、其天授の**偉大なる人格**を以て、自から民衆の師表となり、以て天地人三才の德に報ゆる所以の教を立てたり。本書もと著者が多年研鑽したるの餘に成り、其精髓を說破して亦餘蘊なし。今や**戰後の經營**は、民生直接の發展を促がすこと急なり。宗教に、教育に、政治に、產業に、苟も**經世濟民**が人生最高の道義なることを知らん者は、請ふ反覆熟讀以て翁の主義及理想が如何に**國運と民福**とに稗益あるかを視よ。

定價四十錢
郵稅六錢

讀書家必携

會讀錄

會讀錄は讀書にあらず、讀書家の記憶力を補ひ且之れを養ふ備忘錄なり。則ち閲讀したる書籍に關して、書名、著者、發行年月及發行所、閲讀したる時と場所、目錄概要、引照の頁、評説及引用等を錄記して、讀書の印象を深くし、一咀嚼したる快味を永く保存して、時に應じて反覆其快感を新ならしめんとする者なり、篤學の士を始め凡讀書特に學生の知藏に欠くべからざる良册にして、且每葉讀書に關する訓言を附したれば知らずく好學の趣味を皷舞增進するの稗益あり

定價二十五錢
郵稅四錢

發兌 東京市京橋區尾張町二丁目 **警醒社書店** (振替貯金五五三番)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(毎月一回發行)明治四十年二月廿五日發行
明治三十二年七月廿四日第三種郵便物認可

東京市京橋區西紺屋町二十六七番地　株式會社秀英舍印行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA